

夏の輝き

2018年の夏に活躍し輝いた、 守山の子どもたちを集めました

長い手足をいかし初の国際大会で銅メダル

スポーツクライミング・リード
前田 健太郎さん(高校1年・下之郷町)



東京オリンピック(2020)競技種目となるスポーツクライミング。厚い選手層から日本代表3人の中に選ばれるかが、僕にとって事実上の決戦でした。国際大会は初挑戦だったけれど、思い切って挑めたと思います。

世界ユース選手権はボルダリング、スピード、リードの3種目があり、本当は得意のボルダリングで優勝したいと思っていました。結果は5位入賞。苦手だったリード(高さを競う)で銅メダルを獲得できました。思っていたより体力を温存できた事と気持ちで負けなかった事が成績につながったと思います。いい結果が残せてよかったです。

国際大会が終わったばかりですが、10月の国体には友人の伊勢一真選手とペアで日本一を目指し、11月にはアジア大会もあります。2020年には間に合わないけれど、その先のオリンピックで日本代表になる事を目標に、今は少しでもクライミングをしたいです。

保護者のコメント クライミングに始めたころは、県内に1軒しかジムがありませんでした。健太郎は子どもころから遊具でもなんでも上るのが好きでしたが、「ここまでがんばってくれるとは思っていませんでした。おめでとう。」

野球のまち阿南全国大会4位

明富リトルクラブ

湖南地区の代表決定戦で優勝して出場し、4位に入賞しました。代表決定戦には毎年チャレンジしてきたけれど、全国大会に駒を進めたのは初めてでした。

明るくて打撃が得意なチームです。毎日がんばって練習をして、全国大会の本番でも、毎日がんばって練習してきたことを出せた事が入賞につながったと思います。



野球のまち阿南(徳島県)「第6回少年野球全国大会」、写真左は生野主将

全国中学校総合体育大会5位入賞

守山中学校 柔道部女子

何度も全国大会に出場していましたが、今年は団体戦で入賞5位という過去最高の成績を残せました。

寝技が得意な私たちは、手三角というオリジナルの技(従来からある技に工夫を加えたもの)で入賞をつかみました。大会後に引退した3年生は「自分の記録を塗り替えられた」「練習はきつかったけれど、がんばってきたから今日があると思う」「昨年は全国大会出場がうれしかった。今年は勝ち上がらなければならぬ」と試合に臨んだ」と最後の大会を振り返りました。



「第49回全国中学校柔道大会女子団体」右から安枝 風香選手、南平 優華選手、川嶋 海来選手、篠原 三奈選手

2年生の篠原三奈選手は「プレッシャーはあるけれど、新チームで先輩の結果を超えていきたい」とバトンを受け継ぐ決意を語っていました。

負けず嫌い、気力で優勝つかんだ

全日本空手道選手権

小6女子型の部優勝 原田 麻央さん

(守山小学校6年)



小学校3年生のとき、双子の弟の付き添いで行った道場見学でこのこになり、「私もやりたい」と新極真会滋賀中央支部守山道場(あまが池プラザ)に通いはじめました。昨年初出場した選手権で自分でも驚く準優勝。「来年は大きなトロフィーを持って帰る」と、勝っても負けても号泣してしまふ負けん気の強さに火がついて練習に励みました。

もう一つ、負けず嫌いに火をつけたのが道着の肩に縫い付けられたオレンジワッペン。選手権の優勝、準優勝の2人だけが全日本ユース選抜の証として付ける権利を与えられるため、翌年の同大会で準優勝以上の成績を残さないと外さなければならぬ決まりです。

オレンジワッペンは強者の印。プレッシャーもあるけれど「絶対に外したくない」という気迫が優勝につながったのだと思います。

次の目標は組手の部でも入賞すること。大きな大会で弟とペアで優勝できたらいいな、と思います。

遠江 大先生のコメント 技にスピードとキレのある選手ですが、型の部は練習がダイレクトに出る競技なので、教える方にも力が入りました。彼女を目標に、他の選手たちにも後に続いてほしい。

関西・全国で活躍

(敬称略)

スポーツ

◎小学生◎西村 百夏(速野小学校6年) 第34回全国小学生陸上競技大会女子走り幅跳び ◆物部少年野球団 阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会 2018

◎中学生◎【守山南中学校】渡邊 ひまり 第58回全国中学校水泳競技大会 女子200m個人メドレー、同 400m個人メドレー【市立守山中学校】片又 大輔 第45回全日本中学校陸上競技選手権大会 男子走り高跳び ◆中野 俊 同 男子800m ◆石田 知穂、甲斐 南乃美、小枝 知菜津、内山 菜乃葉、河内 七菜、前田 光希 同 女子4×100mリレー ◆音藤 尊、清水 鴻斗、西本 波留、藤田 康生、堀 仙朗、生田 駿、佐藤 昊弥 第49回全国中学校柔道大会 男子団体 ◆音藤 尊 同 男子55kg級 ◆西本 波留 同 男子73kg級 ◆藤田 康生 同 男子81kg級 ◆安枝 風香 同 女子48kg級 ◆南平 優華 同 女子52kg級 ◆篠原 三奈 同 女子57kg級 ◆川嶋 海来 同 女子70kg級 県立守山中学校【若松 女登】 第45回全国中学生テニス選手権大会 男子シングルス【立命館守山中学校】菊池 紗加 第45回全国中学生テニス選手権大会 女子シングルス ◆伊藤 真優 第45回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子100m ◆小松 快聖 I M G A 世界

ジュニアゴルフ選手権

◎高校生◎県立守山高校【山岳部】男子A隊・山岳部女子C隊 インターハイ ◆水上 優子 インターハイ 空手女子個人組手 ◆山本 桃歌 三和 真奈子 インターハイ テニス女子ダブルス【立命館守山高校】高谷 陸人、酒井 健太 平成30年度全日本ソフトテニス選手権大会 ダブルス

文化

◎中学生◎【明富中学校】吹奏楽部 関西吹奏楽コンクール【守山南中学校】吹奏楽部 関西吹奏楽コンクール ◆吹奏楽部 吹奏楽部 吹奏楽部 ◆高野山競書大会 敬太・高野山総長賞、永福 大暉・南山賞、北村 一輝・高野山書道協会賞【立命館守山高校】橋詰 悠汰 全国高等学校将棋竜王戦、第42回全国高等学校総合文化祭 ◆吹奏楽部 関西吹奏楽コンクール ◆奥原 久敬、森中 咲稀、藤本 彩聖 World Schoolair's Cup

そのほか

近藤 菜月(京都産業大学) UCI サイクルフィギュアワールドカップ 香港大会(日本代表)、福家 育美(ダイハツ工業株式会社) プラシル パラバドミントンインターナショナル(日本代表) 女子シングル優勝 女子ダブルス優勝